

保護者向け放課後等デイサービス評価表 結果				回答数30件	
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	23	7	0	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	23	7	0	
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの配置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	26	4	0	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	25	5	0	
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	19	10	1	
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	17	11	
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	5	2	
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	10	0	
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	13	0	
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	11	2	
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	8	0	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	8	0	
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	26	4	0	
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	25	5	0	
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	17	10	3	
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	13	1	
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	26	4	0	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	21	9	0	

ご意見	
チェック項目	① ・少し狭そう。 ・年齢、性別に分かれ過ぎるスペースを確保すると落ち着いて過ごせるのではない。 ・広いと思うが障害者用の大きなバギーが行きかうにはまだ広い方がよい。
	⑤ ・子どもに聞くと自分の好きな活動しか答えない
	⑥ ・交流があるかどうかわからない、知らされていない。 ・特に交流を求めている。
	⑧ ・親から積極的に発信するのが大切だと思う。それが先生との共通理解につながる。
	⑨ ・定期面談はない。あってもいいかも年1回くらいは。 ・ST、OTの専門的な視点からの助言があると良い。
	⑩ ・保護者会にあまり参加できていない、なぜかタイミングが合わない
	⑬ ・活動内容をHPなどで分かると良い
	⑮ ・非常用袋等個人的に使うものが違うので用意しておいてもいいのでは？薬・水分・着替え等。
	⑯ ・訓練内容をメモ等で教えてほしい
	⑰ ・高学年になり、行く時間が減ったのを残念がるほど楽しみにしている。
	⑱ ・費用の高さはあるが(他デイと比べ)スタッフのレベルが高いと思う。放課後デイとしては満足している。ショートステイ作ってください。 ・大変満足している。そのままの延長で卒業後も利用できる生活介護(重心)をやってほしい。 ・学校の休日の日の療育時間が長いので助かる。

事業者向け 放課後等デイサービス評価表 結果			放課後等デイサービス 単位 たくあいアクティビティ(むす夢)JA		
	チェック項目	はい	どちらでもない はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			○	利用人数が多くなりつつあり、活動時間や活動内容で工夫している
	2 職員の配置数は適切であるか		○		
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		
業務改善	4 業務改善をすすめるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		○		
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		会議等で話し合い業務改善に努める
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に一回事業所内勉強会を行っている
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	アセスメントシートの活用を行っているが更に改善したい
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか			○	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		
	16 支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○		
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○		
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子様の場合は重心クラス習への紹介を行う
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		参加している
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		
30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○			
31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○			
32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			
33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○			
34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○			
35 個人情報に十分注意しているか		○			
36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			○		
非常時等の対応	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			年に1回であるがふれあい交流会を行っている
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各マニュアル作成し職員間で周知している
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を行っている
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止啓発の職員勉強会を行っている
	41 どのような場合にもむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	安全のために手を抑えること等について、会議等で話し合い、やむを得ない場合は支援計画に記載し許可をいただく
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		アレルギー調査を行い食材等対応している
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット・事故報告書の共有されている

事業者向け 放課後等デイサービス評価表 結果			放課後等デイサービス 単位 たくあいアクティビティ(むす夢)JB		
	チェック項目	はい		はいえ	
		はい	どちらでもない えい	はいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善をすすめるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか			○	アンケートの実施はしていないが、電話連絡や面談を行いニーズの把握に努めている
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	会議等で話し合い業務改善に努める
適切な支援の提供	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に一回事業所内勉強会を行っている
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントシートの活用を行っているが更に改善したい
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16 支援終了後は、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
関係機関や保護者との連携	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医ケアが必要なお子様の場合は重心クラス習への紹介を行う
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	相談室を活用している
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加している
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	ペアレント・トレーニングは行っていないが保護者会を行っている
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35 個人情報に十分注意しているか	○			
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	年に1回であるがふれあい交流会を行っている
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアル作成し職員間で周知している
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			避難訓練を行っている
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止啓発の職員勉強会を行っている
	41 どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			安全のために手を抑えること等について、会議等で話し合い、やむを得ない場合は支援計画に記載し許可をいただく
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか	○			アレルギー調査を行い食材等対応している
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット・事故報告書の共有されている

事業者向け 放課後等デイサービス評価表 結果			重心型放課後等デイサービス 単位 たくあいアクティビティ「ひびき(響)」		
	チェック項目	はい	どちらでもない えい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善をすすめるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
適切な支援の提供	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			月に一回事業所内勉強会を行っている
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	アセスメントシートの活用を行っているが更に改善したい
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか			○	退勤時間の都合その日のうちに振り返りはしていないが、次の日に打ち合わせを行っている
関係機関や保護者との連携	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		記録は正しくとっている。更に内容を振り返り支援に反映させたい
	18 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			
	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			全ての利用児にはないが支援者会議等を行い体制を整えている
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
保護者への説明責任等	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		参加している
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日頃から電話連絡等行っている
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレント・トレーニングは行っていないが保護者会を行っている
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会を開催しているが参加率は低い。テーマの設定内容等改善していく。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			個別に活動表の配布。お便りの配布等している
	35 個人情報に十分注意しているか	○			
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
非常時等の対応	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		年に1回であるがふれあい交流会を行っている
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		各マニュアル作成し職員間で周知している
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		避難訓練を行っている
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止啓発の職員勉強会を行っている
	41 どのような場合にもむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	オムツの介助等で安全のために手を抑えることについて、会議等で話し合い、やむを得ない場合は支援計画に記載し許可をいただく
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づき対応がされているか			○	アレルギー調査を行い食材等対応している
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		ヒヤリハット・事故報告書の共有されている